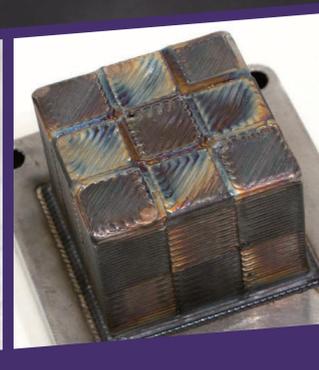
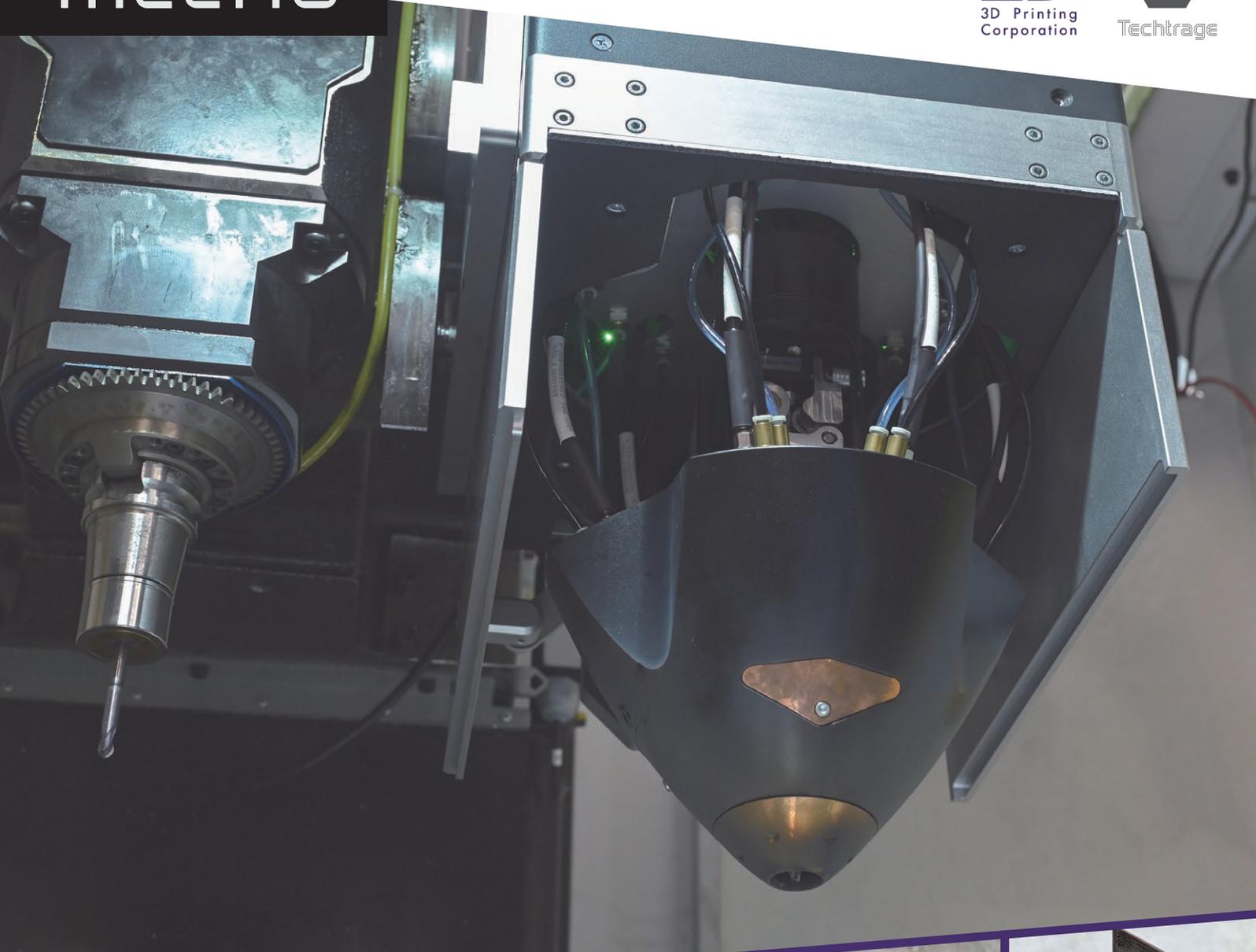


MELTIO

ED
3D Printing
Corporation

Techtrage



Meltio Engine CNC

加工機組み込みモデル
3Dプリンター

メルティオ エンジン シーエヌシー

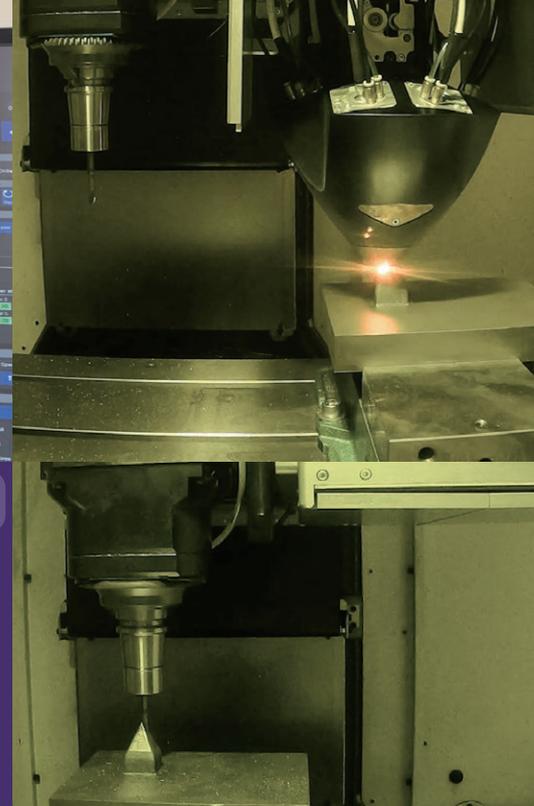
3Dプリンターの高い造形力にマシニングセンターの追加工や仕上げ能力が組み合わせることで、試作・量産の工程短縮が可能です。フレキシブルな造形力を持つ3DプリンターをCNC加工機に組み込むという新たな価値を生み出しました。

DED方式

造形サイズ:庫内に依存

様々な金属材料に対応

高い安全性

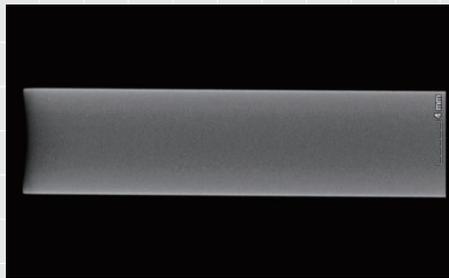
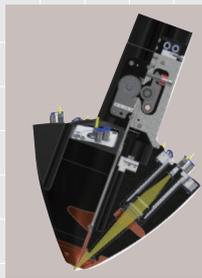


世界的にも類を見ない 30番マシニングセンタへの実装

Meltio社においては、当時特定メーカーのマシニングセンタのみでしか「Meltio Engine CNC」の組み込み実績がありませんでした。この度3D Printing Corporationとテクトレージでは、相互の連携協力によって、国内大手メーカーの30番マシニングセンタに「Meltio Engine CNC」を組み込むという、世界初のアセンブルを実現いたしました。国内での実機展示はテクトレージ横浜本社ショールームのみとなりますので、その実力をぜひご覧ください。

MELTIO

扱いやすさと安全性を兼ね備えた、DED (デポジション) 方式の高性能3Dプリンター。



最大1.2kWのレーザーパワーを誇る積層ヘッド

分散配置された高い出力のレーザーに、高効率のホットワイヤーシステムを組み合わせて自由度の高い造形を可能としています。またメンテナンスのしやすさがヘッド長寿命化に貢献し、異常を検知した場合は自動的にシステム停止するなど、Meltioの技術を結集させています。

極限までポイドを減らし99.995%の高密度を実現

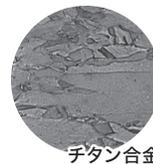
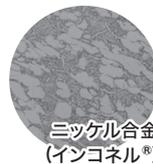
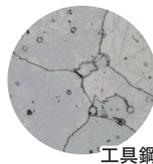
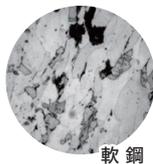
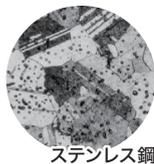
溶融した材料が凝固する際の空気やガスを内部に取り込んでしまうことで、樹脂3Dプリンターで顕著なポイドが金属3Dプリンターでも発生してしまいます。Meltio Engine CNCでは溶接材料の金属ワイヤーを造形に使用することで、その発生を最小限まで抑制しています。

2つの金属特性を持つバイメタル造形物の出力

Meltio Engine CNCで使用できる金属ワイヤー材料は様々ありますが、そこから2種類を選んで異なる特性を持ち合わせたバイメタル造形が行なえます。磁性・耐熱・耐腐食・硬度の付与からコスト削減のための材料選択まで、用途に応じた最適な材料で柔軟な作業が可能です。

純正材料はもちろんのこと、市販されているサードパーティ製の材料であっても造形に使用することができます。

※詳しくはお問い合わせください



【主な仕様】●レーザー/6つの200Wダイレクトダイオードレーザー ●レーザー出力/1200W ●レーザー波長/976nm

Meltio Engine CNC についてお問い合わせは



株式会社3D Printing Corporation

〒230-0046 神奈川県横浜市
鶴見区小野町75-1 LVP 1-101

TEL. 0120-987-742

E-mail info@3dpc.co.jp



株式会社テクトレージ

〒222-0036 神奈川県横浜市
港北区小机町1521-5

TEL. 045-530-5941

E-mail info@techtrage.co.jp

